

②デザイン計画について

路面電車乗り入れを含めた岡山駅前広場のあり方検討会

資料

1. 岡山駅前広場整備のコンセプト

公共交通を中心とした「人が主役」のにぎわい拠点となる広場

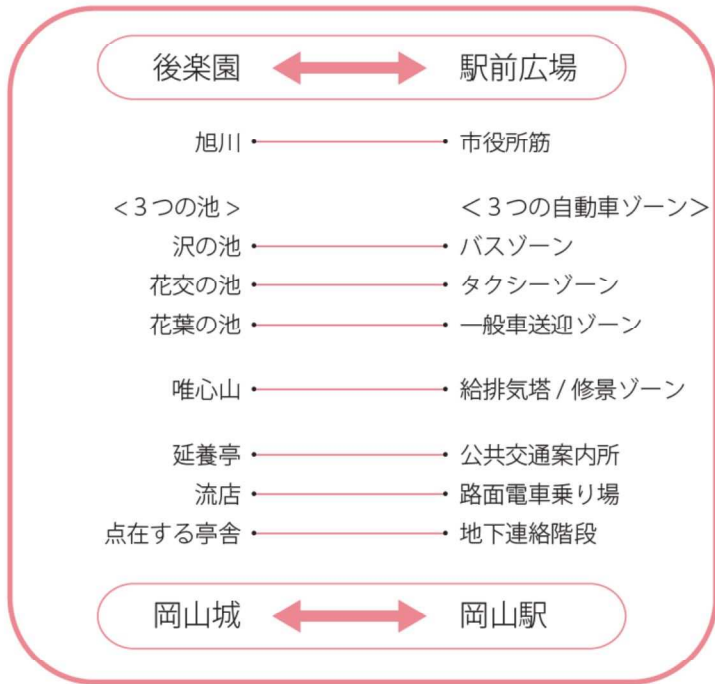
2. 岡山駅前広場のデザインコンセプト

- 1) 後樂園に「見立て」た、緑あふれる《都市の庭園広場》としての岡山駅前広場デザイン
- 2) 「人が主役」の《にぎわい拠点》と《公共交通拠点》となる駅前広場ゾーニング
- 3) 岡山らしさを感じられる《県産材》の自然素材や配色でまとめた統一感のあるデザイン

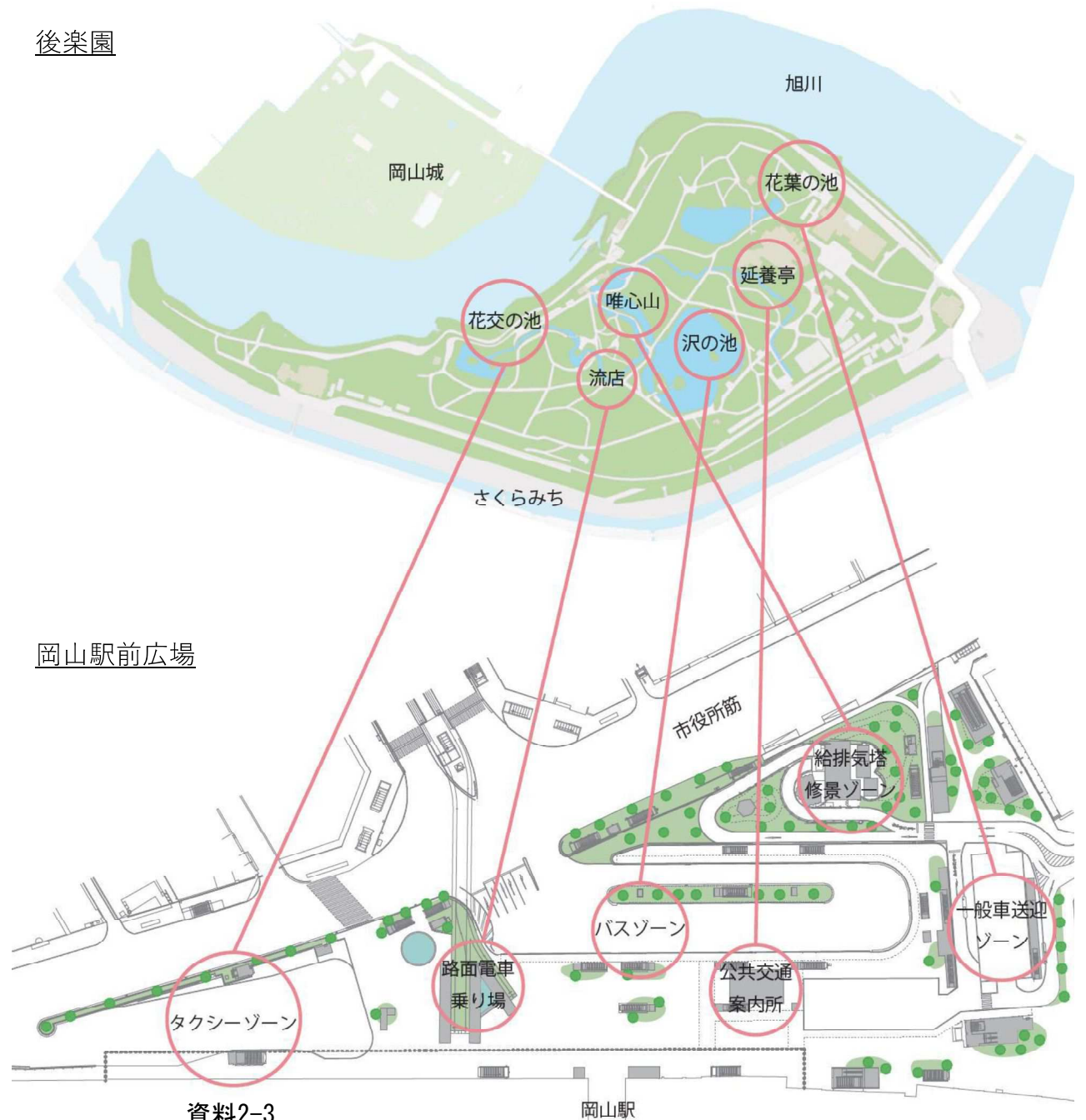
1) 後樂園に「見立て」た、緑あふれる《都市の庭園広場》としての岡山駅前広場デザイン

- 岡山駅前広場を後樂園に「見立て」、立体的な変化に富み、回遊や散策を楽しめる、《都市の庭園広場》としての駅前広場となります。

後樂園と岡山駅前広場は、同じような三角形形状であり、それぞれに符合する対応関係を見出すことができます。



後樂園



岡山駅前広場

3) 「岡山らしさ」を感じられる《県産材》の自然素材や配色でまとめた統一感のあるデザイン

資料2

・ 《県産材》の木や石などの自然素材、色彩とすることで、「岡山らしさ」を感じる駅前広場となります。

・ 軒天材 ⇒ 県産材の木質仕上（スギ、ヒノキ、CLT）



スギ



ヒノキ



CLT

・ 屋根材、換気塔などの基調色 ⇒ ダークグレー色（岡山城の外壁、瓦）



岡山城外壁

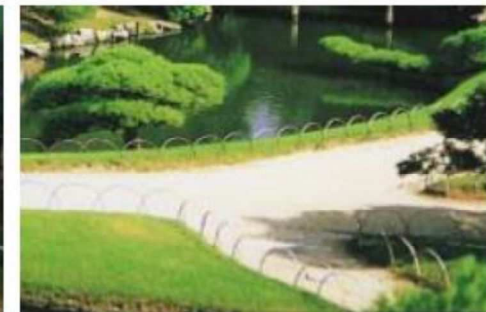


瓦屋根

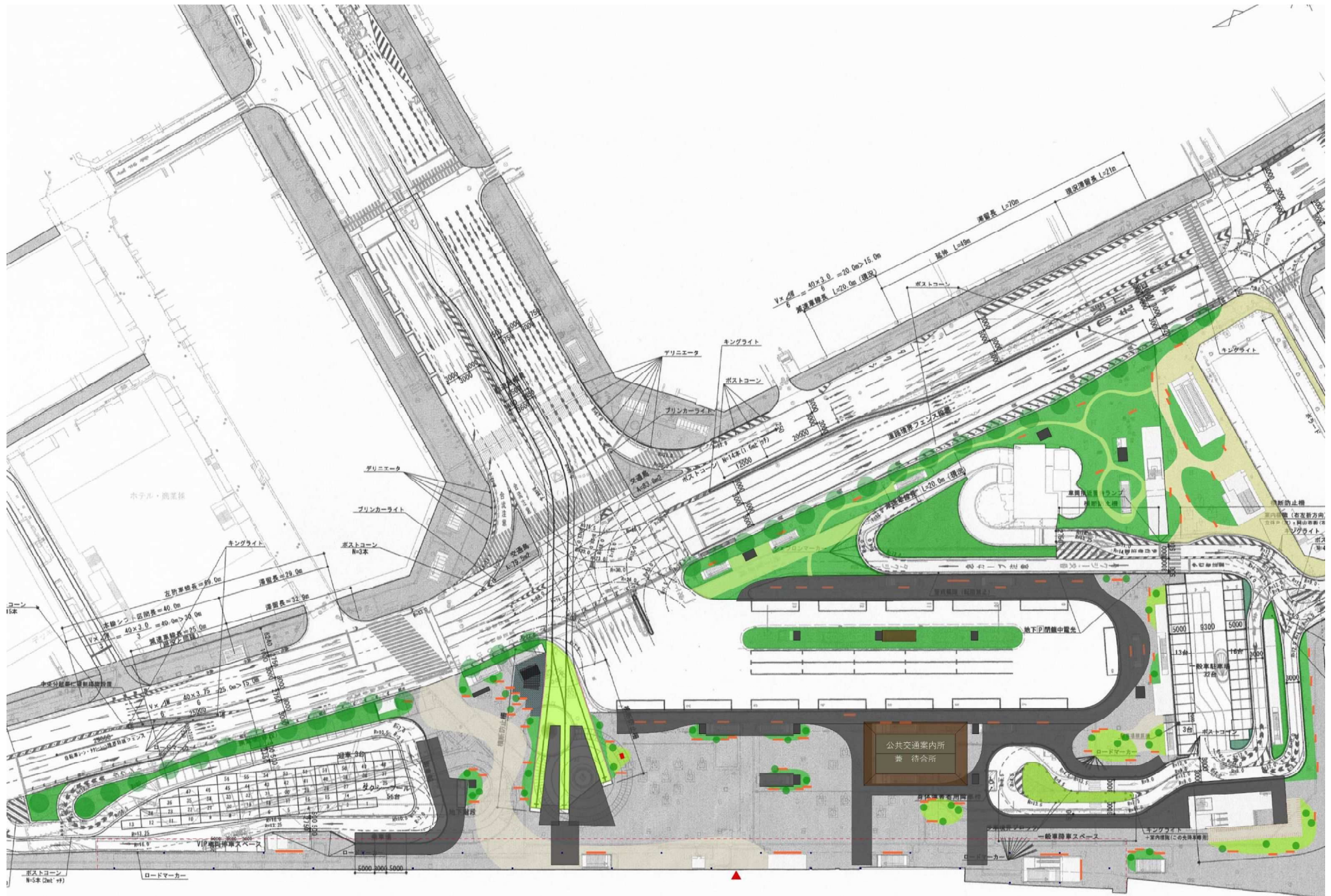
・ 舗装材 ⇒ ライトグレー色（後樂園や岡山城の敷石）



後樂園 敷石



後樂園 園路



資料2-6

3. 各施設について

路面電車 電停 (流店)

「流店」に見立てた、岡山市街へと向かうようなゆるやかな曲面屋根

- ・屋根材：ダークグレー色（鋼板屋根）
- ・軒天材：県産材の木材使用
- ・軌道緑化の実施

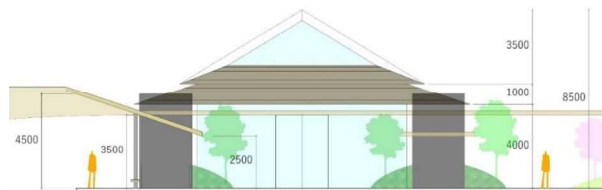


流店

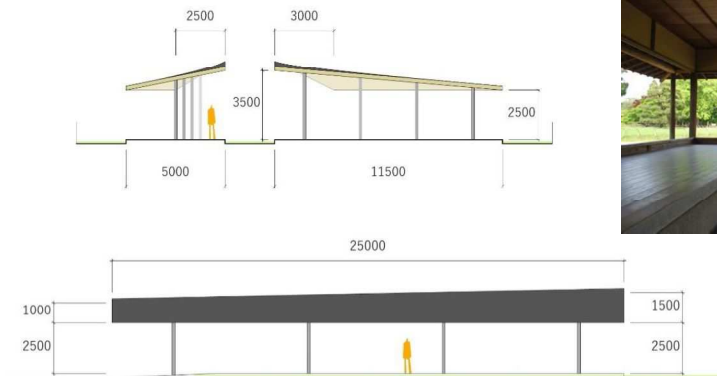
公共交通案内所 (延養亭)

「延養亭」に見立てた、駅前広場のシンボルとして人々の目にとまりやすい屋根形状

- ・屋根材：ダークブラウン色（鋼板屋根）
- ・軒天材：県産材の木材使用（下屋根）、白塗装（漆喰）（上屋根）
- ・外壁面：ガラス



延養亭



資料2-7



外観イメージ



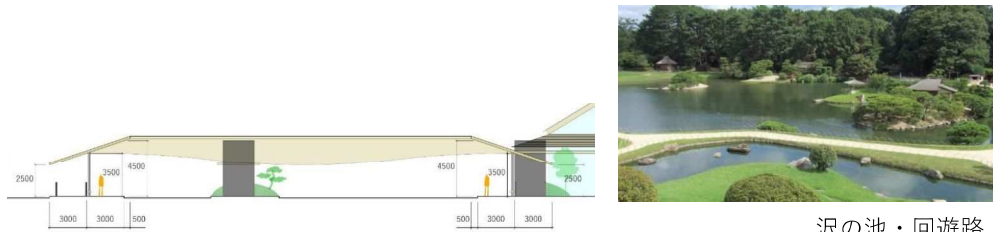
内観イメージ

バス乗降所 上屋

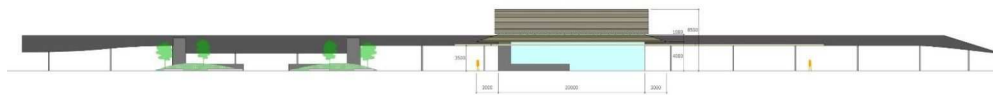
「沢の池」と回遊路に見立てた、バスゾーンとバス乗降所

バスゾーンをゆるやかに回廊状に包み込む、シンボリックな連続する片流れ屋根

- ・屋根材：ダークグレー色（鋼板屋根）
- ・軒天材：県産材の木材使用
- ・バス待ちスペースを確保し、近接する地下街連絡階段の屋根と一体となったデザイン



沢の池・回遊路



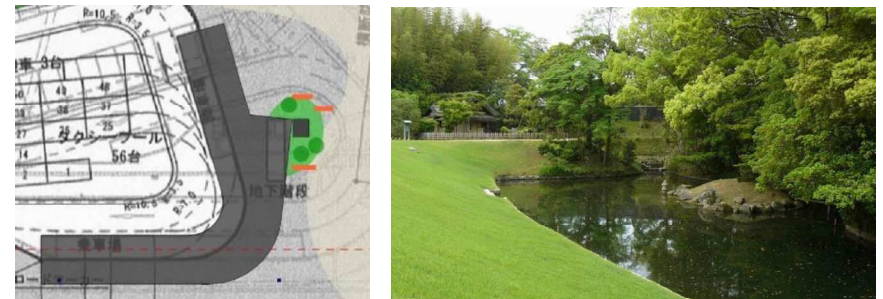
資料2-8

タクシー乗降所 上屋

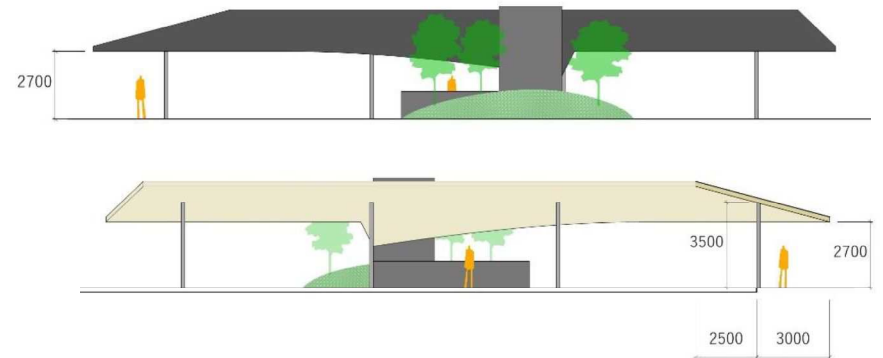
「花交の池」に見立てた、タクシーゾーン

タクシーゾーンをL字状に覆う、シンボリックな連続する片流れ屋根

- ・屋根材：ダークグレー色（鋼板屋根）
- ・軒天材：県産材の木材使用
- ・近接する地下街連絡階段の屋根と一体となったデザイン



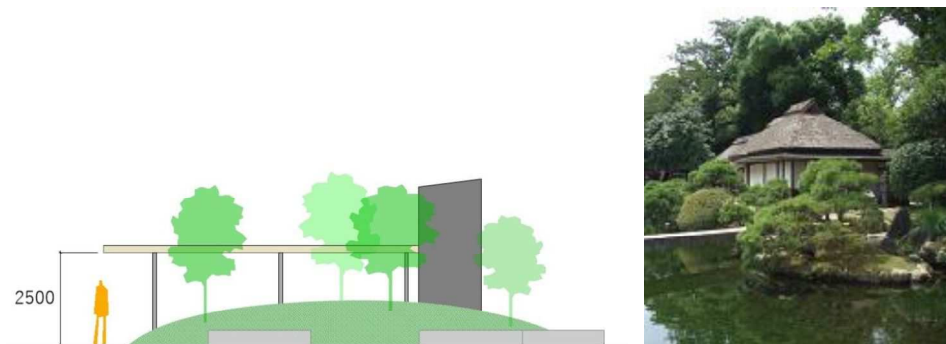
花交の池



点在する連絡階段（亭舎）

廉池軒や茶祖堂など後樂園に点在する「亭舎」に見立てた、点在する地下街への連絡階段

- ・屋根材：ダークグレー色（鋼板屋根）
- ・軒天材：県産材の木材使用
- ・県産材の石等のベンチを設置し、植栽と一体化した憩いの休憩スペースとなるデザイン
- ・駅前広場に点在する連絡階段を活かし、新生させるデザイン

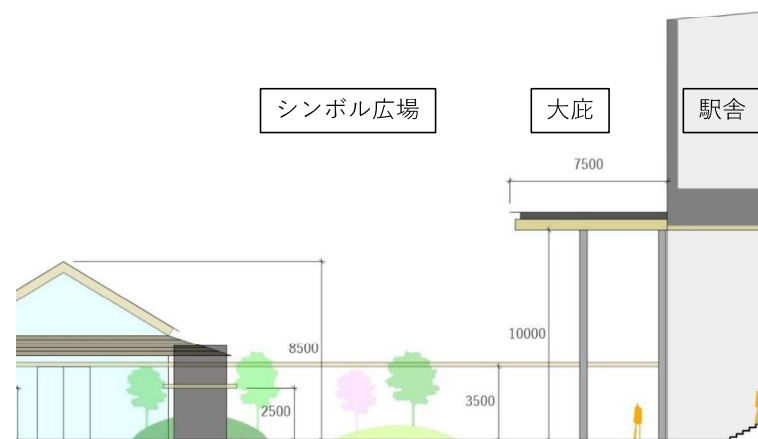


廉池軒

「大庇」の新設

岡山駅前にあふさわしい都市的スケールのパブリック空間を生み出す、
駅舎から広場に向けて設置する、新生した駅前広場の象徴となる「大庇」

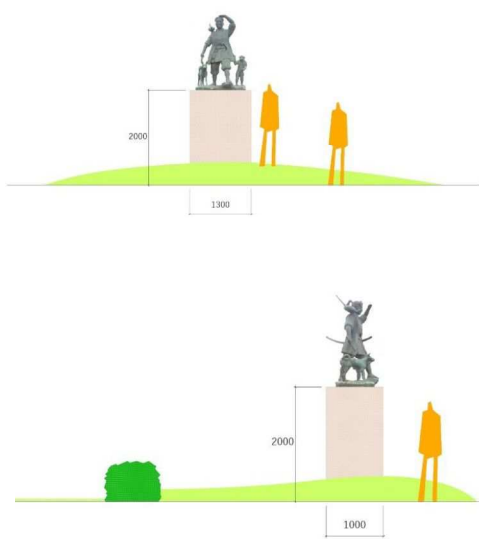
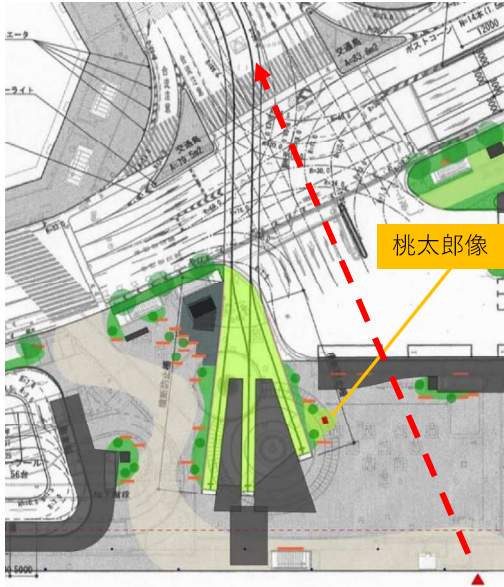
- ・屋根材：ダークグレー色（鋼板屋根）
- ・軒天材：県産材の木材使用
- ・駅舎から岡山市街への風景の見通しが良くなるデザイン



桃太郎像

にぎわいのシンボル広場、桃太郎大通り方面へのビューと一体となる配置

- ・方向：鬼ヶ島のある瀬戸内海を向く方向
- ・配置：シンボル広場の、桃太郎大通り方面へのビューに溶け込むような位置
- ・台座：万成石（高さ 2 m 程度）

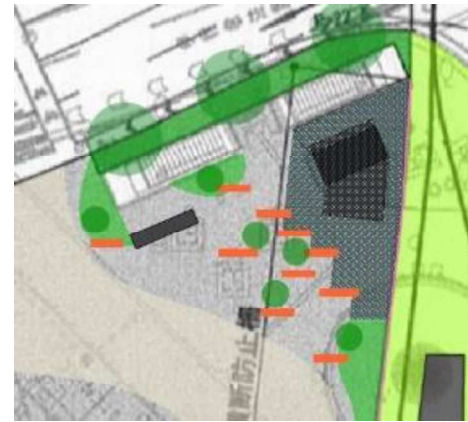


資料2-10

噴水 → カスケード（滝）

「花交の滝」に見立てた、巨大な排気塔を活かし、駅前広場の新たなシンボルとしての和の庭園水景となる「カスケード（滝）」と「水盤」を整備

- ・カスケード（滝）のホワイトノイズが都市の騒音を弱め、広場に涼しさと潤いを与える
- ・夜にはライトアップすることで印象的な夜景を演出



花交の滝

